



栄養だより

2024年3月1日発行

太田病院 栄養科

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の訪れを感じられるようになってきましたね。
今月は宮崎県、鹿児島県、沖縄県の郷土料理を一部紹介します。是非ご覧ください。

宮崎県 七とこずし



主な伝承地域: 都城市・宮崎市・
日南町・高千穂町・延岡市・日向市
主な使用食材: 米、餅、人参、ごぼう、
里芋、白菜、乾しいたけ、油揚げ、
大豆もやし、せり

都城地方に伝わる行事食。
都城市では、雑炊を「ずし」という。
正月の七日のことをこの地方では
「ななとこさんの日」という。この日に
つくる雑炊は「七とこずし」と呼ばれて
いた。数え年7歳になった
子どもたちの成長と健康を願い
1月7日の朝に炊き、食する。

鹿児島県 からいもねったぼ



主な伝承地域: 県内全域
主な使用食材:
さつまいも、餅、きなこ

“からいも”はさつまいものことをいう。
さつまいもの生産量は、鹿児島県が
全国で1位である。「からいもねった
ぼ」は、つきあての餅に蒸した
さつまいもを入れて混ぜて食べる
餅料理である。“ねったぼ”的名の
由来については諸説あるが、“練った
ぼたもち”からきたという説や、餅を
“ぼったぼったと練ってつく”ところから
来たという説がある。

沖縄県 クファジューシー



主な伝承地域: 県内全域
主な使用食材: 米、豚の三枚肉

「ジューシー」には炊き込み形式の
「クファ(堅い)ジューシー」と雑炊
形式の「ヤファラ(軟らかい)
ジューシー(ボロボロジューシーとも
いう)」がある。「クファジューシー」
は、豚肉を加えて炊くため程よい
脂気によってつや良く仕上がるのが
特徴で、食後の口に残るわずかな
油っ気をさっぱりさせるため酢の物
「ウサチ」を添える。

クファジューシーの作り方

材料(4人分)

米 2カップ	豚だし 2と1/4カップ
塩 小さじ1~1と1/2	醤油 大さじ1~2
豚三枚肉 150g	ニンジン 30g
かまぼこ 30g	干しシイタケ 2枚
	ラード 小さじ2

- 1 米は炊く30分前に洗い、ザルに上げて水気を切っておく。
- 2 豚三枚肉は丸ごとゆでて、あられ切り(5ミリ角)にする。
- 3 ニンジン、戻したシイタケ、かまぼこもあられ切りにする。
- 4 炊く直前に鍋に豚だし、塩、醤油を入れて混ぜ、1、2、3を入れて炊く。
- 5 炊き上がったら、ラードを加えて混ぜ、蒸らす。
- 6 お好みで、簡単なウサチ(酢の物)を添える。

出典: 農林水産省 Web サイト(https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/)

栄養相談実施中!! 食事・栄養に関する悩みごと、相談、質問に管理栄養士がお答えします。

診察時に主治医へ、または受付やスタッフまでお気軽にお声掛け下さい。